



開物成務

令和元年 10月 31日(木) 発行

校長 津田 将美

うし すがた 聞こえ 後ろ姿に かける声



陸上大会の練習の準備で、砂場を耕していた時のことです。

私は校門（歩道橋横の門）に背を向ける形で作業をしていました。子どもたちは、登校中です。結構時間がおしていたので夢中になって仕事を進めていると、後ろから度々声をかけられました。

「校長先生、おはようございます。」

「あっ、おはよう。」

作業の最中でも、あいさつはうれしいもの。その子の方を向いて返事をしていると、ある1年生が、私に声をかけた後に、清掃班の班長さんを見つけました。

「あっ、班長だ！！練習がんばってね。」

「うん！！がんばるよ。」

声をかけた1年生もかけられた6年生も、うれしそうでした。

そんなほのぼのとする場面を目にしながら、ふと以前勤務していた学校で書いた学級通信を思い出しました。概略は、以下のようなものです。

「登校時、グラウンドでポイント打ちの作業をしていると、知らないうちに子どもたちが横を通り過ぎていきます。ふだん、顔を合わせこちらからあいさつをする、とても元気にあいさつが返ってくるのですが、自分から…、という習慣はまだついていないと感じました。自分から心に向ける人になってほしいと思います。」



ずいぶん以前のおぼろげな記憶なのですが、そんな内容であったことは、今でも覚えています。

もちろん、すべての子どもたちがそうであるわけではありませんが、そういう後ろ姿にも声をかけることのできる「すてきさん」が本校には多いことを最近になって実感しています。そういう姿は、人と人とのつながりの大切さを教えてくれているようです。子どもたちにとっては、「あいさつをする」ということはその人との「つながり」を大切にしていることなのだと思います。つまり、声をかけるのは、その人の存在そのものを大切に思っている証拠です。

「あいさつは大切である」

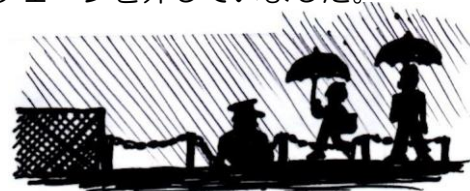
頭ではわかって、なかなか常に笑顔でさわやかなあいさつをすることは、難しいことでもあります。あいさつは、その時の心の在り方がそのまま出るものですし、時には人間関係にも大きく影響されます。ですから、「あいさつは大切」「あいさつをしよう」と教えるよりも、近くにいる人を大切にしていこうとする心を育てていくことが必要なのかもしれません。開成小学校に、そんなすてきさんが多いのは、子どもたちの「個を大切にする」心の伝統でしょうか。

先週の金曜日、雨の中で登校指導に出かけると、強い雨の中ではありませんでしたが、多くのあいさつと笑顔子どもたちからもらいました。学校にもどってくる途中で、かいせい学級を卒業した中学生に会いました。彼もまた、いつも笑顔で元気にあいさつをしてくれます。ちょうど私たちがあいさつを交わした脇が町の駐車場で、警備員さんが雨にぬれながら、駐車場のチェーンを外していました。

「おはようございます！！」

警備員さんの後ろ姿に声をかけるその子声。警備員さんの笑顔。

雨の中、心がぽかぽかとあたたかくなりました。



学校公開には平日にも関わらず、多くの保護者の皆様にご参観をいただき、本当にありがとうございました。子どもたちにとっても、保護者の皆様の参観は、大きな励みになったようです。

この日は開成町教育委員会の井上教育長さんも参観にいらしてくださいました。低学年の子どもたちは、開成幼稚園でお世話になった子もとても多く、教育長さんを見ると、

「園長せんせ〜い」

と本当にうれしそうに声をかけます。

そんな教育長さんに、帰り際にお褒めの言葉をいただきましたので紹介します。

「子どもたちが落ち着いて授業を受けている」

「保護者の方の参観の姿勢が素晴らしい」

どれも学校にとって、うれしい言葉です。運動会の時の学校便りにも書かせていただきましたが、保護者の皆様の「すてきさん」の姿が子どもたちの良き範となり、学校と家庭で連携しながら多くの「すてきさん」を育てていきたいと思ひます。

すこやか会議より ～睡眠の大切さを知ろう～

今年度のすこやか会議は、「睡眠」がテーマでした。心身の健康増進、より良い生活習慣の形成には、学校と家庭との連携が不可欠です。より多くの保護者の皆様に参加していただくために、今回の学校公開は、4年生以下が4校時で下校し、5、6年生がすこやか会議に参加する形を取らせていただきました。

会議では、保健委員会児童の主体的な発表、日本快眠協会の乾先生（おねむり先生）の講話、開成町保険健康課の新美様からの助言等、盛りだくさんの内容でした。睡眠の大切さを知ると共に、自分の心身を大切にすることは他ならぬ自分自身であること、一つ変わること、すべてが変わってくることを、家族にも「早く寝よう」と声をかけることの大切さなどを学ぶことができました。

多くの保護者の皆様、他校の養護教諭の先生方、学校運営協議会委員の皆様にも参加をいただきました。本当にありがとうございました。詳しい内容は、養護教諭より「すこやか会議だより」が出ていますので、是非ご一読ください。



～心も体も成長するすてきさん～ 保健委員会の主体的な発表がありました。

運動会同様、天気が心配されましたが、無事「ふれあいクリーンドッジ」を開催することができました。今年度より、ふれあい大会とクリーンデーを合わせた実施ということで、新生開成PTAの新たなスタートの日でもありました。PTA会長の鶴田さんの挨拶にもあった通り「ふれあいながら」の作業ができて、よかったです。皆様の手際の良い作業と大人と子どもの協力のおかげで、無事、開成小学校の環境も整いました。

学校がきれいになった後には、場所を体育館に移しての「ドッジボール大会」です。

始めの挨拶で、「ドッジボール、大人は子どもに負けませんよ。」と言ってしまった手前、がんばらなくては…と心に密かに誓っていたのですが、勝ち上がってきた5年生に、職員チームはまさかの完敗…。参りました…。

保護者の皆様の参加、声援、ありがとうございました。何よりも、子どもたちが本当に楽しそうに参加していた姿が印象的でした。学校も心もクリーンになった土曜日でした。



先生チームを下した5年生チーム

4年生音楽発表 10月29日

子どもらしい歌声がきれいに響いたハーモニー、素晴らしいチームワークでテンポ良く奏でた合奏、そして応援する1～3年生、5、6年生の視線。とても素晴らしい音楽発表で、感動しました。4年生の姿は、開成小学校を代表するすてきさんの姿として、全校の目と心に焼き付いたと思います。11月1日の音楽会当日は、胸を張って発表してきてほしいと思います。

多くの保護者の皆様に応援に来ていただき、ありがとうございました。



学校便りは、町のホームページよりカラー版で観ることができます。
トップ⇒教育・生涯学習⇒町内の幼稚園・小学校・中学⇒開成小学校
または、「**開成小学校**」で検索してください。